

令和7年度 脳脊髄液減少症に関するシンポジウム ※終了しました

- 1 日時 令和7年4月27日(日曜日) 午後1時30分から午後4時まで
- 2 場所 名古屋国際センター 別棟ホール (名古屋市中村区那古野1-47-1)
- 3 対象 医師始め医療従事者、養護教諭 等(定員200名)

4 内容

- ・ 講演「脳脊髄液減少症の歴史」

医療法人社団健齡会ふれあい平塚ホスピタル 脳神経外科 篠永正道

<https://youtu.be/CDf0yTNSzxg>

- ・ 講演「脳脊髄液漏出症 これまでとこれから」

独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 脳神経外科 池田公

<https://youtu.be/nRGXa3NXSEY>

- ・ 講演「香川大学病院の小児・若年者の報告とその取組」

香川大学医学部附属病院 脳神経外科 畠山哲宗

<https://youtu.be/vSuV53UieHo>

- ・ 講演「障害年金の審査で、今、何がおきているのか！ 医師と患者の温度差から見てくるもの」

認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会 理事 白石美佐子

<https://youtu.be/Kn8AzATY03o>

- ・ 講演「より良い自賠責制度を目指して」

認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会 顧問弁護士 川口正広

<https://youtu.be/xQ2GHHSaMI8>

※リンク先の動画は、主催者の「認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会」が撮影・編集したものです。

- 5 主催 一般社団法人日本脳脊髄液漏出症学会、認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会
- 6 共催 愛知県